



# せたがや区議会だより

No.207

平成18年(2006年)11月18日  
発行 世田谷区議会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27  
TEL (5432) 1111代表 FAX (5432) 3030  
http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/

## 平成17年度決算を認定

## 第3回 定例会



上空から見た下北沢駅周辺

### 議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から30件の案件が、議員から1件の案件が提出され、すべて原案どおり可決しました。

#### ●17年度各会計決算の認定 5件

○一般会計  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○国民健康保険事業会計  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○老人保健医療会計 (全員賛成)  
○介護保険事業会計

○国民健康保険事業会計 (全員賛成)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 区民連、共産、改革派、無党派

○国民健康保険事業会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○老人保健医療会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○介護保険事業会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○中学校給食費会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○一般会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○国民健康保険事業会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○老人保健医療会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○介護保険事業会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○中学校給食費会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○一般会計 (第一次)  
賛成 自民、公明、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○補正後の予算額は次のとおり。  
一般会計 三〇一億二二三三万二千元  
国保会計 七〇六億八五八三万八千元  
老保会計 五八九億七〇四万五千元  
介護会計 三七四億五八六万八千元  
給食会計 二億三三〇四万七千元

#### ●条例の改正 12件

○総合福祉センター条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○身体障害者デイサービスセンター条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○国民健康保険条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○国民健康保険法などの改正に伴う保険給付の範囲、療養給付を受ける被保険者の一部負担金の変更など。  
○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

○子ども医療費助成条例  
賛成 自民、公明、区民連、政策、虹、無所属  
反対 共産、改革派、無党派

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつなどは禁止されています。

8ページへ続く

# 代 表 質 問

自由民主党世田谷区議団

六戸 教男議員

区政に対する区長の意気込み

**質問** 区長は行財政改革を進め、区民の目線に立って、安全安心まちづくりなどを大きく前進させた。次のステップに向け、もっと区政の流れを変えるという決意を示せ。

**区長** 予防型行政を推進し、山積する課題に全力で取り組む。  
**行財政改革への区民の理解**

**質問** 財政の健全化に向けた行財政改革の推進には、区民の理解が不可欠だ。区の説明責任を果たすためにも、改革で実現できた施策などを区民にわかりやすく示せ。

**助役** 区民の理解が得られるよう、さまざまな機会を通じて説明する。  
**災害に備えた事業者間の連携**

**質問** 災害時には、行政はもとより事業者の積極的な活動が重要だ。区と災害時協力協定を結んでいる事業者同士が役割分担などの共通認識を深められるよう取り組み。  
**危機管理室長** さまざまな機会をとらえ、事業者間の理解を深める。

**環境問題の解決に向けた区の姿勢**

**質問** 地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>の排出を抑制するには、区民や事業者と一体となって行動することが欠かせない。環境問題の解決に向けた区の強い姿勢を示せ。  
**助役** 環境・みどり政策を重点テーマに、庁内で横断的に取り組む。

**都立梅ヶ丘病院移転後の跡地整備**

**質問** 梅丘は専門性の高い保健医療や福祉関係の施設が集まる地区だ。21年度末に移転予定の都立梅ヶ丘病院の跡地は、区の保健医療や福祉を担う中心として整備せよ。  
**保健福祉部長** 福祉の先進地域である梅丘の特色を踏まえ検討する。  
**在宅子育て家庭の支援**

**区長** 子育てステーションの整備など、世田谷らしい事業を進める。  
**小児救急医療に関する情報提供**

**質問** 子どもの急病時の保護者の不安を減らし、病状に応じた医療を受けられるよう支援すべきだ。小児救急医療や子どもの病気に関し、情報提供を積極的に行え。  
**保健福祉部長** 初期救急診療所のPRや相談事業などを充実する。

**365日朝のラジオ体操の実施**

**質問** 子どもから高齢者まで地域の人々が集い、気軽に楽しみながら健康づくりを実践できる場を用意すべきだ。学校の校庭を利用し、365日朝のラジオ体操を実施せよ。  
**保健所長** 身近なコミュニケーション活動を地域に広めていく。

**老老介護の負担軽減**

**質問** 高齢世帯の老老介護では、介護者が介護疲れで健康を損なう例もある。ショートステイの利用を勧めるなど、個々の事情に応じたきめ細かな負担軽減策を講じよ。  
**介護予防部長** 介護保険制度への理解を進め、サービス利用を促す。  
**保存樹林地制度の充実**

**質問** 区内の緑の約6割を占める民有地の緑を保全すべきだ。日常的な管理の負担軽減や近隣住民からの苦情解決に役立つよう、保存樹林地制度を充実せよ。  
**冬どりみどり** 落ち葉の回収リサイクルなど、支援策を検討する。

**家庭の教育力の向上**

**質問** 親には子どもに社会のルールなどを身につけさせる責任がある。過保護や無関心などで家庭の教育力が低下する中、親としての役割を自覚できるよう支援せよ。  
**教育長** 家庭も地域も育つ活動の支援の充実などに取り組む。

**学校図書館の地域開放**

民主党・生活者ネット・社民党  
世田谷区民連合  
あべ 力也議員

安全安心施策に対する区長の見解

**質問** 区は安全安心施策に多額の予算を計上しているが、事業者に丸投げの利益誘導型だ。区民には便益よりも負担の方が大きい施策と考えるが、区長の見解を示せ。  
**区長 助役** 区民の生命と財産を守ることに区政の最優先課題だ。  
**政策決定プロセスの明確化**

**質問** 区の施策展開はトップダウンによるものが多く、区民には施策の緊急度や優先度がわかりにくい。政策決定の過程を明確にせよ。  
**助役** 区長のリーダーシップと庁内のボトムアップで進めている。  
**今後の入札制度のあり方**

**質問** 区発注工事の多くが100%に近い落札率で、競争原理が働いていないのか疑問だ。高い落札率の背景に談合があった県の例も踏まえ、今後の入札制度のあり方を示せ。  
**財務部長** これまでと同様に、より適正な入札制度の運用に努める。

**世田谷らしい子育て施策の展開**

**質問** 区は新たな子育て支援策を積極的に推進しているが、少子化対策としての方向性が不明確だ。従来の施策の見直しも怠らず、世田谷らしい施策体系を打ち出せ。  
**助役** 新規施策と既存事業の整合を図り特色ある事業を進めている。

**企業に対する子育て支援の啓発**

**質問** 仕事と育児の両立に関する女性の負担感の増大は、少子化の原因の一つだ。男性も育児に参加しやすい多様な働き方が根づくよう、区内企業の意識改革を促せ。  
**生活文化部長** 法の周知など企業が自主的に取り組める支援を行う。  
**虐待防止条例の制定**

**質問** 高齢者虐待防止法が施行されたが、罰則がないなど問題点もある。高齢者に限らず、あらゆる人が尊重される虐待のないまちを目指し、虐待防止条例を制定せよ。  
**保健福祉部長** 虐待のない地域社

会づくりに向け、研究課題とする。  
ゆとりをなくす教育ビジョン

**質問** 教育長がトップダウンで進めている教育ビジョンは、学校への締めつけが多い。余裕のなさによる教育現場の荒廃が懸念されるが、教育長の考えを示せ。  
**教育長** 学校や保護者、地域と一体となって教育改革を進めていく。  
**売電事業とごみ減量政策の整合性**

**質問** 23区がごみ減量を進める中、清掃一組が新会社で売電事業を行うことは、ごみ減量政策の後退につながるが、資源循環型社会への責任放棄だ。区の見解を示せ。  
**清掃・リサイクル部長** 電力販売方法の見直しであり、政策と矛盾しない。  
**新会社への区との関与**

**質問** 清掃一組は、23区の意思を反映せずに新会社を設立する見込みだ。設立するならば、区民の多大な税金を運用する新会社を23区が監査する仕組みをつくれ。  
**助役** 清掃・リサイクル部長 新会社の事業運営の透明性向上に努力する。

せたがや政策会議  
田中 優子議員

下北沢駅周辺の高層ビル林立問題

**質問** 下北沢駅周辺の整備計画案では、500m以上の敷地には高さ45mの建物が建設できる。整備される道路沿いに高層ビルが林立するという懸念への区の見直しを示せ。  
**拠点整備部長** 土地の細分化などで、高層建物の林立は考えにくい。

**下北沢の補助54号線の効果的利用**

**質問** 下北沢の補助54号線整備では、広幅員の歩道が計画されている。オーブンカフェを設置するなど、広い歩道を十分に活用し、まわりのぎわいづくりに生かす。  
**拠点整備部長** イベントなど地域のまちづくりに積極的に活用する。  
**複数のまちづくり案を提案せよ**

**質問** 地域事情を酌んだまちづくりを市民参加で実現すべきだ。計画の早い段階からまちづくり案を複数提示し、住民が目指すべき方

向を選べる手法を取り入れよ。  
助役 最善の案に絞ってから提示するのが一般的と認識している。  
逆転の発想による介護予防の視察

**質問** 介護予防策として、あえて施設内にバリアを設ける逆転の発想で成功している地方の例がある。これを学ぶため、現地を視察せよ。  
**保健福祉部長** 事業者に視察を促すとともに職員を現地に派遣する。  
**食育は学校給食から**

**質問** 家庭の教育力低下が叫ばれる今、学校給食が食育に果たす役割は大きい。学校給食を、日本人をつくる基礎となる食育の場と明確に位置づけよ。  
**教育長** 給食から食文化や和食の伝統を学ぶことは大切だと考える。  
**学校給食にもっと和食を**

**質問** 昨今の子どもの心の荒廃や体力低下と、食べ物との関連が疑われている。和食のよさと日本の食文化を伝えるためにも、学校給食を完全米飯化せよ。  
**教育次長** 米飯給食の拡大や農作業体験などを通じて食育を進める。  
**学校給食の牛乳の見直し**

**質問** 栄養を最優先し、献立に関係なく学校給食に牛乳を出すことは、日本の食文化を破壊する行為だ。和食の時にはみそ汁やお茶を出すなど、牛乳の扱いを見直せ。  
**教育次長** 献立の調整などにより、食育につながる給食を提供する。  
**学校給食における地産地消の推進**

**質問** 地場野菜を食べることは、食糧自給率の向上、緑や農業の保全、生産者に感謝する心の醸成につながる。学校給食に区内でとれた野菜を積極的に利用せよ。  
**産業政策部長** 区立小中学校25校で区内産農産物を利用している。  
**食育が果たす重要な役割**

**質問** 食育は、正しい食生活や食習慣を身につけるだけでなく、日本人としての自覚や誇りをはぐくむ重要な取り組みだ。食育の大切さについて区長の見解を示せ。  
**区長** 心身の健康を維持し、生涯にわたりにいきいきと暮らす基本だ。

日本共産党世田谷区議団  
中里 光夫議員

介護保険料の負担軽減策

**質問** 介護保険料の引き上げが高齢者の生活を圧迫している。一般会計の財源を介護保険会計に繰り入れるなど、介護保険料を引き下げるための区独自の対策を講じよ。  
**保健福祉部長** 現行の制度運用の中で、適正な事業運営に努める。  
**砧支所庁舎建てかえ方針の撤回**

**質問** 砧支所建てかえは、耐震補強工事に変え、差額を区民の負担軽減へまわす。建てかえ費用の補正予算を11月議会に提案するな。  
**砧支所長** 20年度の竣工を目的に、補正予算での提案を予定している。  
**出張所の窓口機能の復活**

**質問** まちづくり出張所で一部の窓口業務しか行わずに区民に不便を強いている現状は、区の地域行政の大きな後退だ。まちづくり出張所での窓口業務を復活せよ。  
**地域政策部長** 出張所とまちづくり出張所が定着するよう努める。  
**出産にかかわる経済的支援**

**質問** 妊婦健診や出産にかかわる高額な費用は、若い世代にとって大きな負担だ。出産を経済的に支援する区独自の制度を設けよ。  
**子ども部長** 出産一時金の増額などの国の制度改正の動向を見守る。  
**障害者自立支援法への対応**

**質問** 障害者自立支援法で、障害が重いほど負担が大きくなる定率負担が押しつけられた。地域生活支援事業などの本格実施に向け、区独自の負担軽減策を講じよ。  
**保健福祉部長** 現行の軽減制度が円滑に利用されるよう周知を図る。  
**下北沢駅周辺まちづくり**

**質問** 下北沢駅周辺地区地区計画案に対する意見書募集で、区は賛成意見を誘導する文書を区民に配布したと聞く。行政の公平性を欠く重大問題だと考えるが、事実か。  
**拠点整備部長** 意見書に関する質問に回答する中で書き方を示した。

9月20日及び21日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

代表質問、一般質問の様子はホームページでごらんいただけます。  
<http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/>  
**議会中継**をクリック！

公明党世田谷区議員

飯塚 和道議員

**子どもの医療費助成の対象拡大**  
**質問** 子どもの医療費助成の対象を中学3年生まで拡大する補正予算案は、我が党の提案を受け入れたものとして高く評価する。今回の決断に至った区長の考えを。今回

**区長** 子育てセーフティネットの整備強化を図ることを決断した。  
**耐震改修促進計画の早期策定**  
**質問** 国は、住宅の耐震化率を20年までに90%に引き上げる目標を定めた。区は、無料耐震診断や耐震改修助成などの推進に実効性ある独自の計画を早急に策定せよ。

**都市整備部長** 耐震改修促進計画を19年3月までに策定する。  
**災害要援護者の支援体制の確立**  
**質問** 災害要援護者の支援を円滑に行うには、町会、自治会などとの連携が欠かせない。個人情報保護に関する課題を整理し、支援の仕組みを早急に構築せよ。

**助役** 町会、自治会と協力したモデル事業を18年度内に実施する。  
**妊婦健診費用の負担軽減**  
**質問** 妊娠中の定期健診は約15回あるが、保険は適用されず、都が2回分の助成を行っているだけだ。少子化対策や母体の健康を守る観点から、区も負担軽減策を講じよ。

**保健所長** 経済的負担の軽減について、国などの動向を注視する。  
**民間賃貸住宅の認証登録制度**  
**質問** 民間賃貸住宅の持ち主の約6割は高齢者の入居に消極的だと言われている。高齢者の入居を拒否しない賃貸住宅の認証登録制度の創設などに積極的に取り組め。

**都市整備部長** 制度の創設と物件情報の提供方法を検討している。  
**SPコードの導入**  
**質問** 小さな紙面に記録した大量の情報を音声などに交換できるSPコードを視力障害者向け広報に活用すべきだ。窓口へのSPコード読み取り機設置などを進めよ。

**助役** 印刷物のSPコード対応を図りながら装置の設置も検討する。  
**再生可能エネルギーの利用拡大**  
**質問** 地球温暖化対策として、太陽光などの再生可能エネルギーの利用拡大が課題だ。区内の消費エネルギーに占める再生可能エネルギーの数値目標を区独自に定めよ。

**環境対策室長** 新技術の進捗などを見据え、数値目標を研究する。  
**踏切対策の強化**  
**質問** 踏切道改良促進法の改正により、踏切道の歩道幅や立体横断施設の設定など、対策の強化が求められている。区道部分の踏切問題の解決に向けた具体策を示せ。

**土木事業部長** 18年度中に48カ所すべての踏切の整備計画を定める。  
**感動教育の推進**  
**質問** 教育の原点は心を動かすことだ。知識偏重の教育に陥らず、子どもたちの感動ややる気を引き出す感動教育を推進せよ。

**教育長** 教員の資質向上や子どもを動かす教育活動を進める。



地域の防災訓練

一般質問

9月21日及び22日の本会議では、28名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

谷 逸子議員(公明)

**妊婦健診の助成制度の拡充**  
**質問** 妊婦健診は、2回まで都の負担で受診できるが、都内の医療機関を利用する場合に限られる。都外の里帰り先でも制度が適用されるよう、区として対策を講じよ。

**地球温暖化防止への取り組み**  
**質問** 地球温暖化の防止には、CO<sub>2</sub>の削減に向けた区民一人ひとりの行動が重要だ。各家庭で取り組める環境家計簿や家庭版環境ISOを全区的に普及させよ。

**ヒートアイランド対策の推進**  
**質問** ヒートアイランド現象の緩和に向けた取り組みを一層推進すべきだ。屋上や壁面の緑化に加え、植物を窓の外にはわせる緑のカーテンなどを積極的に取り入れよ。

**普及啓発を広く行い、ヒートアイランド対策を進める。**

佐藤 弘人議員(公明)

**水環境の保全・創出(その8)**  
**質問** 地下水は貴重な水源であり、食料自給率の向上にも重要な役割を果たす。地下水が涵養される場所や流量、水質などの基礎情報を把握し、利活用を一層進めよ。

**再生可能エネルギーの普及**  
**質問** 地球温暖化防止に役立つ太陽光などの再生可能エネルギーの利用拡大を図るべきだ。産業界だけでなく、身近な暮らしの中で利用を促す具体策を検討せよ。

**心身障害学級の適正な配置**  
**質問** 心身障害学級に通う児童生徒の多くは、在籍校からの通級に30分以上かかっている。児童生徒の負担を軽減するため、心身障害学級の適正配置に努めよ。

**答弁** 今後も、地域バランスを考えた計画的な整備に努める。

上島 よしもり議員(自民)

**国家公務員宿舎売却への対応**  
**質問** 区内の国家公務員宿舎44カ所の廃止が予定され、跡地に民間マンションの建設が予想される。緑の確保を義務づけるなど、まちづくりの観点で事業者を誘導せよ。

**防犯カメラ設置の効果**  
**質問** 成城地区では、警察の呼びかけに応じて住民が防犯カメラを設置し、防犯に効果を上げている。地域の防犯力のさらなる強化に向けた区の見解を示せ。

**災害要援護者の防災訓練への参加**  
**質問** 災害時に要援護者を適切に支援するため、日ごろから要援護者を交えた訓練を行うべきだ。地域と連携し、安否確認訓練や家外へ避難させる訓練などを行え。

**答弁** 隣近所の助け合いを通じ、地域の訓練への参加促進に努める。

上川 あや議員(虹)

**性的少数者に関する医学上の認識**  
**質問** 性同一性障害者や同性愛者などの性的少数者は、典型的な男女の概念に当てはまらないという理由で差別を受けている。医学的な見地から、区の認識を示せ。

**性的少数者への教職員の理解**  
**質問** 異性愛を絶対視しない教育が必要だ。自らの性を否定し孤立しがちな児童生徒を教育が支え、偏見を変えるための研修を行え。い知識を得るための研修を行え。

**HIV感染者の歯科診療**  
**質問** 歯科医師は正当な理由なしに診療を拒否してはならないが、歯科医の多くが、感染力の弱いHIV感染者を敬遠している。差別的扱いの解消に向けた啓発を図れ。

**答弁** 歯科医師会にHIV感染症の治療マニュアルの周知を図る。

高橋 昭彦議員(公明)

**世田谷全域を舞台とした芸術祭**  
**質問** 活気にぎわいにあふれた魅力ある世田谷の実現には、芸術文化の振興が不可欠だ。芸術文化期間を設定し、区内の多くの場所が人でにぎわう芸術祭を開催せよ。

**福祉移動サービスの今後のあり方**  
**質問** 福祉移動サービスの安定供給にNPOが果たしてきた役割は大きい。今後も、高齢者や障害者の高いニーズに対応できるように、NPOなどによる供給力を高めよ。

**民間との共同作成による便利帳**  
**質問** 10年以上行っていない便利帳の全戸配布を再度実施すべきだ。経費削減のための民間との共同作成を提案してきたが、今後のスケジュールなど取り組み状況を示せ。

**答弁** 共同発行も視野に入れ、年内を目途に課題を整理する。

栗林 のり子議員(公明)

**ウォーキングを活用した介護予防**  
**質問** いつでもどこでも行えるウォーキングを介護予防事業に取り入れるべきだ。多摩川や野川などのウォーキングロードが整備された地域でモデル事業を実施せよ。

**部活動のさらなる活性化**  
**質問** 心の成長が著しい多感な中学生にとって、部活動が心身の成長に果たす役割は大きい。たくましく生きる力を培う場として、部活動のさらなる活性化に努めよ。

**障害児タイムケア事業の拡充**  
**質問** 障害児タイムケア事業が区内1カ所であったが、希望者が多く、利用できないこともある。ひとり親家庭の親の就労環境を整える意味でも、事業を拡充せよ。

**答弁** NPOとの調整を図り、地域での実施準備を進めている。

富永 早苗議員(政策)

**美術品の管理の実態**  
**質問** 区が所有する美術品の定期点検が昭和42年以降きちんと行われておらず、所在不明のものが調査時点で60点にも上る実態が明らかになった。区の見解を示せ。

**美術品の一元的管理**  
**質問** 区が所有する美術品は、購入価格や評価額の大小にかかわらず、等しく大切に管理すべきだ。すべての美術品を一元的に管理するルールを早急に設けよ。

**物品管理に対する職員の意識改革**  
**質問** 美術品に限らず、区の物品の取得や管理には税金が使われているという点を職員は強く自覚すべきだ。物品管理を徹底するため、職員の意識改革に力を注げ。

**答弁** ささまざまな機会をとらえて、意識改革に向けた指導をしていく。

鈴木 昌三議員(自 民)

区民の目線に立った区政運営

【質問】 区民の目線に立った区政運営を行うには、区政に積極的に参加しない区民からも意見を聞くことが重要だ。区民の生の声を丁寧に吸い上げ、区政に反映せよ。

【質問】 さまざまな広聴機能を生かした区政運営に一層取り組む。

里吉 ゆみ議員(共 産)

電柱の道路占用料の適正化

【質問】 企業が電柱などで道路を占有して得る莫大な利益に対し、道路占用料は不当に安い。23区一体の枠組みから抜け出し、条例を改正して独自の占用料に改定せよ。

【質問】 国の通達による激変緩和措置を講じており、占用料は適切だ。ごみ減量に向けたリサイクル推進

【質問】 ごみ減量を進めるには、区民がプラスチック類のリサイクルに取り組みやすい仕組みを工夫すべきだ。すべてのごみ集積所でベ

【質問】 清掃・リサイクル審議会の最終答申を受け、対応を検討する。

【質問】 区民の安全を守るため、危険な場所にあるスズメバチの巣の撤去は、区の責任で行うべきだ。巣が高所にあるなどの委託業者が対応できないなどの現状は改めよ。

【質問】 ハチの巣への対処の現状を調査し、区民の安全確保を図る。

【質問】 区民の安全を守るため、危険な場所にあるスズメバチの巣の撤去は、区の責任で行うべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

小畑 敏雄議員(自 民)

保育料の公平性の確保

【質問】 区には認可保育園など4種類の保育サービス施設があるが、保育料が異なる。サービス内容が同じ場合には負担も公平になるよう、保育料のあり方を見直せよ。

【質問】 受益者負担の適正化とサービス利用時の負担の公平化を図る。

【質問】 区民が夜間にスポーツを楽しめる屋外施設を増やすべきだ。まずは、住宅地に隣接していないなど、夜間利用に適した旧池尻中の校庭を積極的に整備せよ。

【質問】 夜間利用に当たっての整備条件について、検討を進める。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

【質問】 外環道計画の東名ジャンクション予定地付近の大气污染防治や交通渋滞など、環境の悪化を危惧している。住民の意見を踏まえ、環境対策の強化を図るべきだ。

山内 彰議員(自 民)

学校給食業務の適切な業者選定

【質問】 楽しい学校給食の時間は、子どもの生活や学力に良い影響を与える。給食調理業務を行う業者が増える中、質の高い給食を提供できる新たな業者の選定に努めよ。

【質問】 業者選定の見直しに向け、具体化を検討している。

【質問】 マンション建設工事などで遺跡が発掘されても、調査後に破壊される場合が多い。貴重な文化財を後世に残すために、区はどのように対応しているのか。

【質問】 出土品と調査報告書を保存し、資料を後世に残している。

【質問】 遺跡が発掘された場所に建物が建設された後も、遺跡が存在したことは伝えるべきだ。郷土の歴史を広めるため、遺跡の場所と内容を示すプレートを設置せよ。

【質問】 発掘成果を周知し、説明板設置の協力を開発業者に求める。

【質問】 発掘成果を周知し、説明板設置の協力を開発業者に求める。

【質問】 発掘成果を周知し、説明板設置の協力を開発業者に求める。

【質問】 発掘成果を周知し、説明板設置の協力を開発業者に求める。

【質問】 発掘成果を周知し、説明板設置の協力を開発業者に求める。

青空 こうじ議員(無所属)

犬の飼い主のマナー向上

【質問】 だれもが安全で快適に公園を利用するためには、犬を連れて歩く人のマナーの向上が不可欠だ。犬の飼い主に対する意識啓発に区は積極的に取り組む。

【質問】 小冊子やプレートの配布など、今後も一層普及啓発に努める。

【質問】 区は多くのイベントを開催しているが、各部署が個別に運営しており、ノウハウの蓄積や開催コストの面で非効率だ。イベントを専門に扱う部署を設置せよ。

【質問】 組織間の連携を図る中で、提案の趣旨を実現したい。

【質問】 オウム教団は、依然として勧誘活動を続けており、カルト団体に無防備な学生などが標的となっている。被害の撲滅に向け、特に若者の危機意識を啓発せよ。

【質問】 区内全大学の協力のもと、注意喚起のチラシを配布した。

【質問】 区内全大学の協力のもと、注意喚起のチラシを配布した。

【質問】 区内全大学の協力のもと、注意喚起のチラシを配布した。

【質問】 区内全大学の協力のもと、注意喚起のチラシを配布した。

【質問】 区内全大学の協力のもと、注意喚起のチラシを配布した。

羽田 圭三議員(区民連)

企業への子育て支援

【質問】 少子化対策には、子育てと仕事を両立できる就労環境の整備が重要だ。中小企業での育児休業の利用促進など、区は企業の子育て環境の充実を支援せよ。

【質問】 国の中小企業子育て支援制度の利用状況を注視していく。

【質問】 生まれてきた子どもは、嫡出子か非嫡出子かを問わず、平等に扱われるべきだ。事実婚が増加傾向にある現状を踏まえ、非嫡出子の扱いに対する区の見解を示せ。

【質問】 現行法規の中で対応していきたいと考えている。

【質問】 野川沿いのサイクリングロードは世田谷通りで分断されており、横断には迂回が必要だ。通行者の利便性の向上と安全の確保を実現するため、改善を急げ。

【質問】 世田谷通りの下を安全に通行できる構造で整備を図る。

【質問】 世田谷通りの下を安全に通行できる構造で整備を図る。

【質問】 世田谷通りの下を安全に通行できる構造で整備を図る。

【質問】 世田谷通りの下を安全に通行できる構造で整備を図る。

【質問】 世田谷通りの下を安全に通行できる構造で整備を図る。

新川 勝三議員(自 民)

日本語教育特区の授業内容

【質問】 教科日本語の成功には、子どもが日本語に親しむを持って学ぶための工夫が必要だ。子どもも教える側もともに楽しめ、心に深く感じるような授業内容とせよ。

【質問】 楽しく学び、力を身につけられる授業に向けて工夫している。

【質問】 上町駅周辺の放置自転車の解消は地域の長年の願いだ。公有地の有効活用や地域連携の視点から、近隣の桜小の改築の際、学校の敷地の一部を駐輪場に整備せよ。

【質問】 整備の可能性について、関係部署と連携して検討する。

【質問】 世田谷通りの歩道整備の早期完成

【質問】 世田谷通りの歩道のプロック舗装では、環7から上町間で整備済みの箇所が連続しておらず、景観などに統一性を欠いた状態だ。早期の全面整備を都に働きかけよ。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

【質問】 都の整備要件を備えた地域であり、都に対し整備を要望する。

# 一 般 質 問



回収されたペットボトルの選別

**竹村 津絵議員 (区民連)**  
**容器包装のリサイクル拡充策**

**質問** サーマルリサイクルは、廃プラスチックの発生抑制の努力や拡大生産者責任の追及の放棄につながりかねない。本格実施の前に、容器包装のリサイクルを拡充せよ。  
**答弁** 資源化ルートの調査やリサイクル拡充策を検討している。

**清掃一組の新会社の人事**

**質問** 清掃一組は、清掃工場の運営や売電を行う新会社を設立する予定だ。行政職員の天下り先とならないよう、人事の透明性確保の具体策を示すよう求めよ。  
**答弁** 行政機関の退職者の採用状況について情報提供を求めめる。

**新会社の赤字の対応**

**質問** 第3セクターの破綻が全国的に問題となっている。清掃一組が設立する予定の新会社が赤字になっても、補てんのために区民の税金が使われないよう求めよ。  
**答弁** 清掃一組を通じ、経営の健全化に努めるよう働きかける。

**原田 正幸議員 (自 民)**  
**都区財調制度改革の早期決着**

**質問** 都の財政力を強調する報道や、首都大学のすばらしい建物をみるにつけ、都区財調制度改革の必要性を痛感する。区は独自の改革案を武器に都と交渉せよ。  
**答弁** 都区共同の新たな検討組織において検討が進められている。

**災害要援護者対策の早期確立**

**質問** 一部の町会などでは、独自に災害要援護者の救済体制を整え始めた。区内全域での救済体制の整備に向け、関係部署が連携して災害要援護者リストの作成を急げ。  
**答弁** 庁内に検討組織を設け、安否確認などの方策を検討している。

**オープンスペースの趣旨の継承**

**質問** 区は今後の学校改築では、オープンスペースを設けないという方針だ。財政上やむを得ないが、設置校で実践されてきた多様な教育活動の趣旨は区立校で継承せよ。  
**答弁** 今後の改築校では少人数教育などに対応できる校舎を目指す。

**大場 康宣議員 (自 民)**  
**産業界中心のまちづくりの推進**

**質問** 産業界が中心となり、文化や芸術の視点でにぎわいのあるまちをつくるべきだ。産業振興公社を活用し、文化や芸術関連の企業が区政に参加する仕組みをつくれ。  
**答弁** 産業団体などが自由に意見交換できる場の設置に取り組む。

**商店街とアートとの協働**

**質問** 区は、文化・芸術振興計画の骨子に商店街とアートとの協働を盛り込んでいる。商店街の文化的資源をまちの魅力向上やにぎわいの創出にどう生かすのか。  
**答弁** 産業振興公社と連携し、文化や芸術的資源の活用を検討する。

**地域特性を生かした区民活動**

**質問** 北沢川文化遺産保存の会など地域の文化を全国へ発信する区民活動は、区の観光振興にも役立つ。このような、地域特性を生かした区民活動への支援を拡大せよ。  
**答弁** 活動の支援を含め、世田谷の魅力アップのあり方を検討する。

**下山 芳男議員 (自 民)**  
**駅周辺の駐輪場整備**

**質問** 駅前の駐輪場が不足している地区は多く、歩道や歩道橋下への駐輪も目につく。駅周辺駐車場の地権者に駐輪場への転換を働きかけるなど、駐輪場の確保を図れ。  
**答弁** 区立駐輪場の整備と、民間事業者への整備誘導を進める。

**大規模開発に対する対応**

**質問** まちの様子を大きく変える大規模開発に対する100年、200年先を見越した誘導策が必要だ。今後の大規模マンションや商業施設の開発への区の対応方針を示せ。  
**答弁** 区民や事業者とともに、より良好な住環境の確保を図る。

**厚生年金スポーツセンターの取得**

**質問** 区民が定期的に利用できる体育施設が不足しており、整備を急ぐべきだ。国が譲渡または廃止を予定している厚生年金スポーツセンターの取得に全力で取り組め。  
**答弁** 区民の貴重な財産と認識しており、国の動向を注視していく。

**稲垣 まさよし議員 (区民連)**  
**高齢者福祉施設のあり方**

**質問** 有料老人ホームの入居金は高く、特養ホーム待機者も大勢いるため、施設での介護などを受けられずに亡くなる人もいる。今後の高齢者福祉施設のあり方を示せ。  
**答弁** 高齢者が安心して生活が送れるよう、基盤整備に努める。

**平和の大切さへの教育長の姿勢**

**質問** 終戦から61年目を迎えた今、戦争の悲惨さを絶対に風化させることなく後世に平和のとうとさを伝えることが重要だ。平和の大切さについて、教育長の姿勢を示せ。  
**答弁** すべての人が平和のとうとさを理解し、行動する社会を願う。

**平和資料館ネットワークへの参加**

**質問** 平和都市を宣言した世田谷から、世界に平和の輪を広げるべきだ。平和事業の拡充に向け、平和をテーマとする資料館8団体で構成するネットワークに参加せよ。  
**答弁** 資料館などのネットワークについて今後調査、検討していく。

**下条 忠雄議員 (改革派)**  
**選挙目当て税金バラマキはやめる**

**質問** 6月議会が昨年実施した小学3年までの医療費無料を子育てに十分寄与していると答えたのに突如中学3年まで拡大し、12月に実施するという。これで子供が生まれるのか。所得制限なしで税金をバラマキするのは選挙対策だ。財政破綻の元凶税金のバラマキをやめろ。  
**答弁** 手当などの支給とは異なり、子どもを支えるセーフティネット整備の強化を図るものだ。

**子供医療費無料を選挙バラマキ？**

**質問** 公明党は「中学3年まで医療費所得制限なしで無料化へ、公明党の提案で本年12月から」とあたかも公明党がやったように街頭で宣伝している。区長と公明党が密室談合で決めたのなら民主政治に反する。区長選挙で公明党の支持をもらうためのバラマキ取引か。  
**答弁** 区民の貴重な税金をむだに使おうとは思っておらず、指摘のような密室談合も取引もない。

**西崎 光子議員 (区民連)**  
**介護保険制度改正後の実態調査**

**質問** 介護保険制度の改正でサービスが切り下げられた軽度の要介護者への対応が必要だ。今秋実施する調査で実態を把握し、高齢者の自立支援に取り組め。  
**答弁** 調査を通じて改正後の実態を把握し、施策展開の資料とする。

**介護予防への取り組み**

**質問** 高齢者の地域での生活を支援する地域支援事業が始まった。特定高齢者の個々の状態に合わせた効果的な介護予防策を講じるための、区の取り組み状況を示せ。  
**答弁** 栄養改善プログラムなどの実施に向けて準備を進めている。

**民有地の緑の保全**

**質問** 屋敷林など、民有地の緑が相続やマンション開発で年々失われている。防災やヒートアイランド対策などに有効な緑を保全するため、実効性の高い施策を進めよ。  
**答弁** 区民や事業者の協力と理解を得ながら緑の保全に努める。

**木下 泰之議員 (無党派)**  
**下北沢駅前広場の認可申請の撤回**

**質問** 下北沢駅前広場整備の事業認可申請書の記載面積は300㎡、都市計画は300㎡と100㎡も異なる。都市計画法は計画と適合を求めており杜撰かつ違法。申請を撤回せよ。  
**答弁** 都市計画決定に基づく適法なものであり、撤回はしない。

**同意率5割の地区計画原案は不可**

**質問** 下北沢駅周辺地区地区計画原案への意見書で地権者5割、全体で7割反対。原案は8割から10割の地権者同意必要との自治体がほとんど。区の目標数値を示せ。  
**答弁** 原案などの内容は同意率によって決定する仕組みではない。

**公正なく意見書提出への区長見解**

**質問** 下北沢地区計画案への意見書提出を求めるとき、区が賛成意見誘導文書を作成、町会・商店街役員に配布したと安水部長は認めた。公正を欠く。手続を即刻中止せよ。  
**答弁** 地元から意見書の書き方の相談があり、それに応じたものだ。

**畠山 晋一議員 (自 民)**  
**環境政策の方向性**

**質問** 地球温暖化防止の実効性を高めるため、CO<sub>2</sub>削減効果を重視する政策に転換すべきだ。環境経営の観点から既存事業を横断的に見直し、有効な施策の推進を図れ。  
**答弁** 区の環境白書策定の中で、費用対効果の測定手法を用いたい。

**学校エコライフ活動の推進**

**質問** 環境教育では、環境への配慮が必要な理由を子どもが理解し、自分ができることを考えることが大切だ。各校での環境マネジメントシステムづくりを一層支援せよ。  
**答弁** エコライフ活動ガイドラインを作成し、積極的に取り組む。

**区民意見の聴取方法の工夫**

**質問** 区政に関する区民意見は区長へのハガキなどで把握しているが、納税者に絞ったものも考えられる。区民税の納付書の裏面に意見を聞く欄を設けてはどうか。  
**答弁** 提案の趣旨も踏まえ、今後の区民意見の聴取方法を研究する。

**桜井 純子議員 (区民連)**  
**デートDV防止教育への取り組み**

**質問** DVは恋人時代から始まっている例が多く、結婚後の深刻な被害を未然に防ぐためにも、早期の対策が不可欠だ。若い世代を対象としたDV防止教育に取り組め。  
**答弁** 引き続きさまざまな手法で区民への啓発に取り組んでいく。

**認定こども園の質の確保**

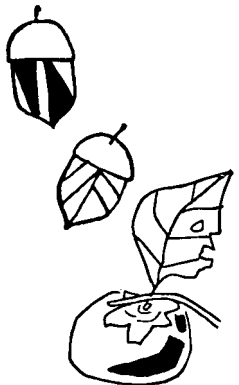
**質問** 開設予定の認定こども園の質を確保するには、教育と保育の両方を担える人材の育成が重要だ。子どもの育ちをしっかりと支えられるよう、十分な研修を行え。  
**答弁** 区の研修への参加や、外部評価の受審などの支援を行う。

**児童虐待防止への体制の強化**

**質問** 児童相談所の対応の遅れが原因で、子どもが虐待で死亡する事例が後を絶たない。区は児童相談所との連携を密にし、子どもの命を守る体制の強化に全力を注げ。  
**答弁** 介入手法をさらに検討し、連携や体制の強化に取り組む。

**本文中で使用している省略表記**

- 地域政策部長 地域情報政策担当部長
- 環境対策室長 環境総合対策室長
- 介護予防部長 介護予防担当部長
- 保健所長 世田谷保健所長
- 拠点整備部長 生活拠点整備担当部長
- みどりのみず部長 みどりのみず政策担当部長
- 土木事業部長 土木事業担当部長
- 生涯学習部長 生涯学習・地域・学校連携担当部長
- 支所 総合支所
- 支所長 総合支所長
- 清掃一組 東京二十三区
- 清掃一組 一部事務組合
- 都区財調制度 都区財政調整制度



# 17年度算 会派等の意見

決算委員会での質疑・要望や、本会議で表明された17年度決算に対する各会派等の意見の一部を要約してお伝えします。

本会議での意見表明者  
自由民主党世田谷区議団=平山八郎議員  
民主党・生活者ネット・社民党世田谷区民連合=西崎光子議員  
日本共産党世田谷区議団=岸 武志議員  
無党派市民=木下泰之議員  
無所属=青空こうじ議員  
公明党世田谷区議団=栗林のり子議員  
せたがや政策会議=大庭正明議員  
世田谷改革派=下条忠雄議員  
レインボー世田谷=上川あや議員

## 行財政改革を一層進め 安全安心のまちを実現せよ

### 自由民主党世田谷区議団

(賛成意見)

北朝鮮は核実験を強行した。国際社会は大変緊迫した状況であり、心から平和を念じる。

10月の月例経済報告で、景気の拡大期間が戦後最長のいざなぎ景気に並んだことが明らかになり、記録の更新も確実となった。これは、バブル経済崩壊後の厳しい時代の中で、小泉内閣が進めてきた改革路線の成果である。

9月に誕生した安倍内閣は、小泉内閣時代の改革路線の継承を表明しており、若い力を存分に発揮して新たな時代を切り開いていく

ことを大いに期待する。今後の区政運営においても、こうした国の動きを十分に踏まえて施策を展開することが求められる。行財政改革の推進が区政を支える源であることを常に念頭に置き、我が党がかねてより主張してきた官から民への視点による改革をさらに推し進めよ。

一方、今日の社会的風潮は、利己主義の蔓延、家族や地域のきずなの衰退、助け合いや思いやりの心の希薄化など、まことに憂慮すべき事態だ。我々は豊かさにおぼれてきたことを反省し、今こそ日本よき伝統や習慣の重要性を再認識しなければならぬ。

区長は就任以来、すべての施策の基本は教育であると熱い思いを繰り返し述べており、我々も同感だ。区は、子どもに規範意識を身につけさせるための学校教育や家庭でのしつけ、地域でお互いに助け合う思いやりの心の醸成、模範となるべき親や大人の意識の向上など、さまざまな施策に全力で取り組め。また、教育基本法の改正の本格的な議論が始まるが、子どもだけでなく社会全体の問題として、世田谷の英知を集集した取り組みを展開せよ。

以下、区政の具体的な課題について意見を述べる。

区のみならずさまざまな施策の中に、いまだにお役所仕事の体質が見受けられ、急激な時代の変化に対応しきれない面がある。施策の効果最大限に生かされ、区民の満足度が向上するよう、スピード感のある事業展開に努めよ。

熊本区政の今期の締めくくりとなる19年度予算の編成では、区民の目線に立った改革を一層推進せよ。安全安心まちづくりを基調に、子育て支援、教育、緑と水環境の整備など、次のステップに向けた取り組みも重視せよ。

一方、税制改正の影響により、19年度以降の大幅な税収減が見込まれることから、さらなる財源の確保が不可欠だ。区民税や国保料などの収納率を向上させるため、民間を活用した電話催告システムを拡充せよ。また、悪質な滞納者に対する徴収も強化せよ。さらに、都区財調制度の改革に当たっては、区が独自に作成した改革試案を活用し、23区の先導者として全力を挙げて取り組め。

我が党が長年要望してきた世田谷産業プラザが三軒茶屋分庁舎内に開設され、商業や工業など、多くの産業団体の期待が高まっている。区は今後、産業団体との連携を一層強化し、産業振興公社の機能を十二分に生かしたソフト面での斬新な施策を展開せよ。

子育て支援の充実が区の重点施策であると主張してきた我が党の立場から、駅前型子育てステーションの設置、病児・病後児保育センターの実施、子ども医療費助成の所得制限なしでの中学3年生までの拡大などを評価する。今後、将来を見据えた認証保育所と認可保育園のあり方の検討を含め、子育て支援の充実を努めよ。

国では、増え続ける医療費などを抑制する観点から、介護保険、医療費などの社会保障制度の抜本的な改正が行われている。区においても、介護予防の推進が喫緊の課題だ。元気高齢者の健康づくりに向けて、健康体操教室の実施、元気体操リーダーの育成と派遣などの支援策に積極的に取り組め。また、社会保障制度改革の過渡期における支援も必要だ。介護保険の介護ベッドの給付対象外となる人への購入助成や高齢者の障害者控除認定の積極的な運用など、それぞれ事情に配慮したきめ細かな対応を図れ。

下北沢駅周辺地区地区計画案が、10月18日の都市計画審議会でも原案どおり承認された。区は、昭和59年以来長い歳月をかけて積み上げてきた計画の重みを認識し、一日も早く安全でにぎわいのあるまちを実現できるように、毅然とした姿勢で今後の取り組みを進めよ。

今定例会の中で補正予算案そのものには反対しておきながら、その補正予算の執行を前提とした事業には賛成するという態度表明をした会派があった。矛盾を感じたので発言する。

## 行政の連続性を意識し 長期的視点で区政を運営せよ

### せたがや政策会議

(賛成意見)

勢で今後の取り組みを進めよ。



区の決算は年度単位で区切られるが、区民生活は日々刻々と流れている。年度間の連続性の上で行政を点検することが重要だ。決算年度における事業の改善点や、次年度へ継承すべき技術と技量の蓄積を職員一人ひとりが検証し、時代の変化に対応した行政運営を実現せよ。また、その時々々の丁寧な対応が後の大きな問題を未然に防ぐということに肝に銘じるべきだ。公共施設整備やまちづくりなどは、30年先、40年先を考えた仕事をやる気概を持って取り組め。

自治法改正を機に、議会が行政を変えるという道筋を戦略的に広報し、一層の区民参加につなげよ。

区民の健康なくして区の安全安心は語れない。義務教育での完全米飯給食を実施し、日本人に合った食習慣を学ばせ、また、家庭での禁煙教育も徹底するなど幼少期から医者にかからずに済む健康な体づくりを長期的視点で推進せよ。

地方分権の主旨から、区の最前線である出張所が地方自治の花となる時代の到来は明らかだ。区民に身近な地域にこそ、区民が信頼できる優秀な人材を配置せよ。

## 区民の負担を軽減し 暮らしを守る区政を実現せよ

### 日本共産党世田谷区議団

(一般会計と国保会計と介護会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

熊本区政は、就学援助をはじめとする多くの福祉的施策の削減に加え、国保料や介護保険料などの値上げを行い、区民に痛みを押しつけている。また、区民サービス

の切り捨てに反対する多くの区民の声を押し切り、二子玉川再開発などの大型事業に多額の予算をつぎ込んだ。さらに、税制改正による増税などが高齢者を苦しめ、貧困と格差がますます広がっている。これらを踏まえ、以下要望する。

不要不急の砦支所の建てかえをやめ、耐震補強工事に変更せよ。介護保険料を引き下げよ。保育料の値上げは行わない。障害者自立支援法施行による負担増に対する区独自の軽減策を講じよ。まちづくり出張所の窓口機能を復活せよ。学校の耐震化を早急に進めよ。手続に問題のある下北沢の地区計画を見直し、住民の合意形成を図れ。

## 選挙目的のバラマキ政治はやめろ 世田谷改革派

(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

落札率98%、地元優先の工事の入札は談合容認による税金のバラマキ。耐用年数を16年余した砦支所の建て替えは40億円の建設業界への税金のバラマキ。所得制限なしの中学3年生までの医療費無料化は究極のバラマキ。選挙目当ての利益誘導型バラマキ政治はやめろ。

## 下北沢の違法地区計画は撤回を 無党派市民

(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

17年に最高裁大法廷は、環境影響が及ぶ広範住民に都市計画を争う権利を認めた。一方、区長は土建国家の悪癖を温存。下北沢の地区計画策定で住民合意どころか、賛成意見誘導の職権乱用を放置し都計審に諮問。東郷会長は公正欠くと記者会見。これは犯罪行為だ。

## 一人ひとりを大切に 区政を レインボー世田谷

(賛成意見)

だれもが安心して暮らすまちの実現を。人権担当部署さえない現状を改め、人権教育の体制整備を図れ。区民の多様性に配慮し事業を見直せ。地方分権が進み、支援に地域間格差が生じている。区は判断の重みを認識し福祉施策を展開せよ。声なき声、小さな声に耳を傾けよ。

## 区の財産である人材を活用せよ 無所属

(賛成意見)

厳しい財政状況の中、的確に行政運営を行っていることを評価する。今後は、人材の重要性を再認識し、意欲や能力のある区民に積極的に働きかけ、区政への応援を求めよ。また、職員が才能を十分に発揮できる職場をつくり、区民福祉のさらなる向上を図れ。



部活動の1コマ(北沢中)

決算特別委員会の質疑の様子は  
ホームページでごらんいただけます。  
<http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/>  
議会中継をクリック！



① 都区財調制度における区独自の改革試案は、新たな都区の関係のあり方に一石を投じたものとして評価する。自治法改正の必要性や各方面からの反論も見込まれるが、都区共同の検討組織においても区長はリーダーシップを発揮し、改革の実現に向けた取り組みをより一層推進せよ。

② 我が党の少子社会トータルプランが国の新たな少子化対策に反映され、区においても子ども医療費助成の対象者の拡充や子ども基金の設置などが図られた。今後も、新婚世帯や子育て世帯への家賃補助や公営住宅入居要件の緩和など、多角的な子育て支援策を展開せよ。

③ 子どもが学習しやすい学校環境の整備を強化すべきだ。ヒートアイランド現象などによる真夏の高

い気温から子どもの健康を守り、勉強に集中できる環境を保つよう、壁面緑化や打ち水などを実践せよ。また、全区立小にエアコンを設置せよ。さらに、校舎の耐震化も喫緊の課題であり、全区立校の耐震補強工事に早急に取り組み。

④ 障害者自立支援法が10月に全面施行されたが、障害者の自立促進や福祉サービスの供給拡大という法の趣旨を実現するための課題も多い。働く意味を奪いかねない高額な施設利用料の見直しや障害者が自立するために必要な所得が確保できる就労環境の整備など、よりよい制度となるよう柔軟かつ迅速に取り組み。

⑤ 都市農業には、安全で新鮮な食物の供給と、地場野菜を用いた学校給食を通じた教育効果も期待できる。また、農地の緑による貯水効果と地球温暖化対策、元気高齢者の生きがい対策にもつながる。都市農業のさまざまなメリットを最大限に生かすため、世田谷の農業のあり方を示す農業振興のためのトータルビジョンを策定せよ。

⑥ 教育改革では、いじめなどの子どもの心の問題への取り組みが重要だ。家庭の教育環境の変化を踏まえ、食育を通じた学力や体力の向上を図れ。また、自然体験などの感動教育を通じ、子どもの豊かな心をはぐくめ。区は、教員や保護者、子どもが抱えている悩みを直視し、迅速な問題解決に結びつく現場からの教育改革を目指せ。



子育てステーション 成城

⑦ 区の重点施策である安全安心まちづくりは、かけ声だけで終わらせることなく、目に見える成果を出す必要がある。24時間安全パトロールでは、費用対効果を検証し、具体的な数値目標を掲げるなど、業者への丸投げとならないよう取り組み。また、子どもが犯罪に巻き込まれた際に地域全体で緊急に対応できるように、体制を整備せよ。一方、職員の運転による片有車の事故が多い。安全安心まちづくりが区長の足元から崩れることのないよう、事故ゼロを目指した取り組みを早急に行え。

地域包括支援センターを中心に、高齢者の権利擁護、虐待防止、相談事業に対応できる体制の整備と介護や介護予防に取り組むための地域ケア体制の確立に努めよ。また、今年度成立した医療制度改革関連法は、在宅での療養を想定したものだ。福祉、保健、医療の連携を図り、だれもが地域で安心して暮らし続けられるまちをつくれ。

障害があっても、だれもが尊重される地域社会を目指すべきだ。障害者が親亡き後も地域で安心して暮らせるよう、グループホームなどの整備に取り組み。障害者自立支援法の施行によるサービス利用料の1割負担が、障害者に重くのしかかっている。区独自の負担軽減策を講じよ。

認定こども園には、幼保の垣根を越えた新たな役割が期待される。質の確保を図れ。また、就学前教育の推進に向け、幼稚園、保育施設、小学校の連携も重視せよ。さらに、新BOPは、国の放課後子どもプランの開始も視野に児童の安全確保や学力向上に努めると

もに、地域性や子どもと保護者の現状にに応じ、きめ細かに対応せよ。子どもの自殺が増加しており、教育環境の改善は喫緊の課題だ。不登校対策としてフリースクールを教育の場に活用するなど、公教育のあり方を検討せよ。また、特別支援教育では、子どもの育ちを総合的に支える体制を構築せよ。

男女共同参画社会の実現に向け、男女平等の意識啓発、男女共同参画推進条例の制定、男女共同参画推進の専管部署の設置に取り組み。下北沢駅周辺地区地区計画案が都市計画審議会でも承認された。今後は、反対する区民や団体とこれまでに以上に意見交換を重ね、合意形成に向けて最大限に努力せよ。また、自動二輪車の違法駐車防止条例の制定では、取り締まり強化とあわせ、民間の協力も得て駐車場の整備に積極的に取り組め。

区が全国に誇る地域行政制度を堅持すべきだ。出張所や土木課のあり方を早急に検討し、少子高齢社会のコミュニティ形成を図れ。

清掃事業では、プラスチック類の資源化ルートを確立せよ。また、清掃一組が設立する新会社の情報開示を徹底させ、監督にも努めよ。

安心して暮らせるまちを目指し  
効果的な施策を展開せよ

民主党・生活者ネット・社民党  
世田谷区民連合

(賛成意見)

⑧ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑨ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑩ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑪ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑫ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑬ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑭ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。



新設された太子堂円泉ヶ丘公園

⑮ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑯ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑰ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

⑱ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

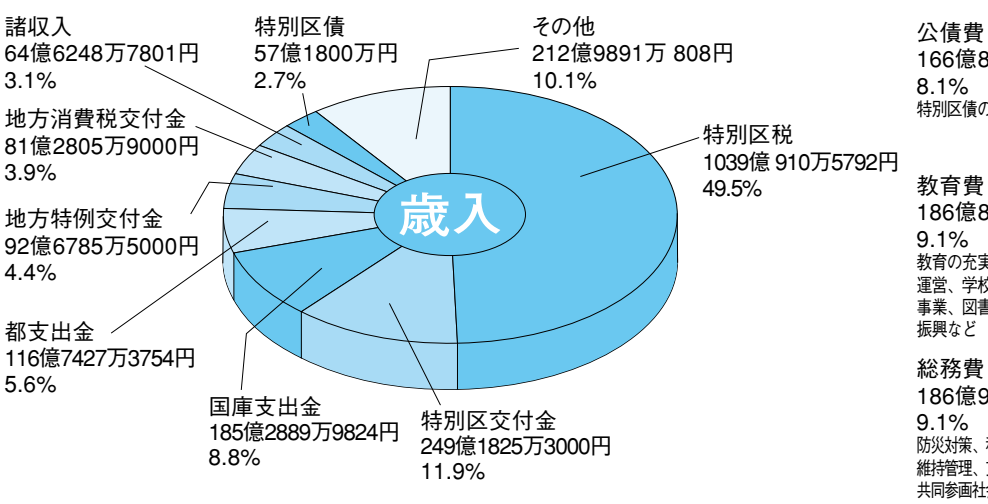
⑲ 環境費は、基本計画、実施計画、行政経営改革計画の成果が問われるものだ。各施策において、熊本市政の原点である安全安心の世田谷の実現、区民の目線に立った区政運営の推進などに効果を上げていくか、十分精査せよ。

以下、個別具体的な課題について、意見を述べる。

●平成17年度各会計決算額●

	歳入 決算額	対前年度比 伸び率(%)	歳出 決算額	対前年度比 伸び率(%)	歳入歳出差引額
一般会計	2099億 584万4979円	-6.7	2061億5699万3097円	-7.0	37億4885万1882円
国民健康保険事業会計	687億3401万 608円	8.8	676億7707万8259円	7.5	10億5693万2349円
老人保健医療会計	604億 473万5432円	-0.5	601億9746万 664円	-0.6	2億 727万4768円
介護保険事業会計	348億3593万5974円	4.2	346億5024万7311円	4.7	1億8568万8663円
中学校給食費会計	2億2653万3126円	-29.4	2億2572万6758円	-29.6	80万6368円
計	3741億 706万 119円	-2.2	3689億 750万6089円	-2.5	51億9955万4030円

一般会計決算の内訳 (％=構成比)



# 第4回定例会は11月下旬から12月上旬まで開催する予定です。

議決内容の続き

- 自転車条例（全員賛成）  
自由が丘駅第一自転車等駐車場（奥沢5-42-14）の新設。
- 総合運動場条例  
賛成多数 賛成：自民、公明、区民連、政策、改革派、無党派、虹、無所属  
反対：共産

- 住民基本台帳事務の適正管理条例（全員賛成）  
住民基本台帳法の改正に伴う規定の整備。
- 工事請負契約の締結 1件  
仮称ガラスびん資源化施設新築工事請負契約  
賛成多数 賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、改革派、虹、無所属  
反対：無党派

- 知的障害者援護施設 2件  
賛成多数 賛成：自民、公明、区民連、政策、改革派、虹、無所属  
反対：共産、無党派
- 指定管理者の指定  
契約金額 五億八二〇万円  
工事概要 「プラント工事」 受入供給設備、選別設備など  
「建築本体工事」 建築工事、土工事及び外構工事など

- 施設名称  
世田谷福祉作業所  
○自転車等駐車場（全員賛成）  
自由が丘駅第一自転車等駐車場

- 特別区道路線の認定 3件  
所在地 延長(m)  
北島山 9-27 70-44  
成城 4-17 67-18  
粕谷 2-5 59-62  
賛成多数 賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、改革派、虹、無所属  
反対：無党派
- 区域外道路の認定の承諾 1件  
所在地 成城 4-17-18  
延長 216・21m  
管理 世田谷区
- 人権擁護委員候補者の推薦 1件  
次の候補者を法務大臣あてに推薦する。  
志賀 剛 (中町 4-4-15 弁護士 再任)  
秋山 昭八 (代田 4-3-12 弁護士 再任)  
瀬戸口 敦子 (野沢 2-7-1 弁護士 再任)  
児玉 勇二 (宮坂 3-33-13 弁護士 再任)  
杉崎 香代子 (砧 1-17-23-702 無職 再任)  
大森 猛 (上北沢 5-33-23 建設会社経営 再任)  
間島 道子 (玉堤 1-15-30 無職 再任)  
照井 亮二 (下馬 3-3-3 会社役員 新任)  
鈴木 純一 (弦巻 1-20-1 医師 新任)

## 議会日誌

### 閉会中に開催された委員会

- 6月30日(金) 議運
- 7月4日(火) 企画、区民、文教、清掃
- 5日(水) 福祉、都市
- 11日(火)～12日(水) 区民(視察)
- 12日(水)～13日(木) 都市(視察)
- 13日(木)～14日(金) 企画(視察)、福祉(視察)、文教(視察)

- 27日(木) 企画、区民、文教、清掃
- 28日(金) 福祉、都市
- 8月24日(木) 議運
- 9月6日(水) 企画、区民、文教
- 7日(木) 福祉、都市
- 8日(金) 分権、オウム、清掃、交通
- 12日(火) 議運

### 会期中の主な会議日程

- 9月20日(水) 本会議(代表質問)、議運
- 21日(木) 本会議(代表質問、一般質問)
- 22日(金) 本会議(一般質問、議案の付託、請願の付託)、決算
- 25日(月) 企画、区民、文教
- 26日(火) 福祉、都市
- 28日(木) 分権、オウム、清掃、交通
- 29日(金) 本会議(議案の議決、議案の付託)、議運
- 10月3日(火) 決算(総括質疑)
- 4日(水) 決算(企画総務委員会所管分)、区民
- 6日(金) 決算(区民生活委員会所管分)
- 10日(火) 決算(福祉保健委員会所管分)
- 12日(木) 決算(都市整備委員会所管分)
- 13日(金) 決算(文教委員会所管分)、企画
- 17日(火) 決算(補充質疑)、企画、議運
- 20日(金) 本会議(議案の議決、請願の付託)、議運

### 委員会名称

- 企画 = 企画総務委員会
- 福祉 = 福祉保健委員会
- 文教 = 文教委員会
- 分権 = 地方分権・庁舎問題等対策委員会
- 清掃 = 清掃・リサイクル対策委員会
- 決算 = 決算委員会
- 区民 = 区民生活委員会
- 都市 = 都市整備委員会
- 議運 = 議会運営委員会
- オウム = オウム問題・災害・防犯対策委員会
- 交通 = 公共交通機関対策等委員会

## 会派名等

- 自民 自由民主党世田谷区議団
- 公明 公明党世田谷区議団
- 区民連 民主党・生活者ネット・社民党世田谷区民連合
- 政策 せたがや政策会議
- 共産 日本共産党世田谷区議団
- 改革派 世田谷改革派
- 無党派 無党派市民
- 虹 レインボー世田谷
- 無所属 無所属

## 請願

- 皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。審議が終わったもの
- ◆取り下げを承認したもの 2件  
○「(仮称)砧3丁目マンション」建設に伴う区道交通の危険防止と工事用車両の通行許可等に関する陳情
- グラウンドステージ千歳烏山の再建等に関する陳情
- ◆新しく出されたもの
- ◆企画総務委員会に付託 8件  
○住民税・国民健康保険料・介護保険料の大幅負担増から業者(区民)の営業と暮らしを守るための施策を求める陳情
- 住民税・国民健康保険料・介護保険料の大幅負担増から業者(区民)の営業と暮らしを守るための施策を求める陳情
- 「J-R不採用事件の早期解決を求める意見書」に関する請願
- ◆区民生活委員会に付託 6件  
○「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める請願
- 出資法及び利息制限法の上限金利引下げを求める陳情
- 「ほかに同名の陳情1件あり
- 出資法及び利息制限法の上限金利引下げを求める請願
- 出資法の上限金利引き下げに関する請願
- より区民に開かれた実効ある環境配慮制度の推進を求める陳情

## 福祉保健委員会に付託 4件

- 「肝炎問題の早期全面解決とウイルス肝炎患者の早期救済を求める意見書」の提出を求める陳情
- 医療機関によるカルテ廃棄の阻止に向けた働きかけに関する陳情
- 児童クラブの充実を求める陳情
- 「児童クラブ」の充実を求める陳情
- ◆都市整備委員会に付託 6件  
○成城都営アパート建替に関する陳情
- 上町駅周辺の放置自転車を解決するための駐輪場の設置に関する陳情
- グラウンドステージ千歳烏山の再建支援に関する陳情
- 大蔵地区地区計画原案についての陳情
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願
- 「(仮称)砧三丁目マンション」建設計画に関する陳情
- ◆文教委員会に付託 1件  
○教育基本法を教育行政にいかす陳情
- ◆地方分権・庁舎問題等対策委員会に付託 1件  
○砧庁舎は建て替えてなく、改修で、その30億円を区民生活優先や緊急課題に活用することを求める請願
- ◆清掃・リサイクル対策委員会に付託 1件  
○「廃プラスチックの焼却処理と熱回収」に関する陳情

## 決 議

### 北朝鮮の核実験に抗議する決議

核兵器廃絶、核実験の禁止、軍縮と恒久平和は、世界中の人々の

本紙に掲載された質問、答弁などの詳しい内容や決算特別委員会での質疑についてお知りになりたい方は、会議録(本会議の分は11月下旬、決算特別委員会の分は12月中旬の発行予定)をごらんください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所などに備えてあります。また、ホームページでもごらんいただけます。

共通の願いであり、世田谷区では、1985年に平和都市宣言を行っている。こうした中で、北朝鮮は、10月9日、核実験を実施したと発表した。国連安全保障理事会において、北朝鮮の核実験中止を求める議長声明が全会一致で採択されるなど、国際社会からの再三の自制要請を無視した暴挙である。

これは、核兵器廃絶と恒久平和を求め、地球環境を守ろうとする人類共通の願いを踏みにじり、あらゆる生物の生存を脅かすものである。また、新たな核兵器の開発競争に道を開くことも懸念される。

北朝鮮は、これまでも拉致問題やミサイル発射など、許しがたい行為を繰り返してきたが、今回の行動は、国際社会の平和と安全への更なる脅威となるものである。よって、世田谷区議会は、ここにすべての核実験の中止が国際平和の実現と地球環境の保全に不可欠であることをあらためて確認し、北朝鮮の核実験の実施に対して厳重に抗議するとともに、今後一切行うことのないよう強く求めるものである。さらに、国連安全保障理事会において、全会一致で採択された北朝鮮制裁決議を真摯に受け止め、順守することを強く要望するものである。

以上、決議する。

平成18年10月20日

正副委員長の互選結果の報告

○決算特別委員会  
委員長 川上 和彦(自民)  
副委員長 栗林のり子(公明)  
副委員長 中里 光夫(共産)

○お問い合わせやお気づきの点がありましたら、区議会事務局調査係までお寄せください。  
TEL(五四三三)二七七九  
FAX(五四三三)三〇三〇